

健康・生きがい就労関連
就労開発・支援事業

(担当：遠座)

健康・生きがい就労（以後 KIS 事業と略）及び
自治体関連の進捗

■自治体 KIS 事業

◎吹田市

7月2日 吹田市初の KIS 市民向け説明会で講演
千里山コミュニティセンターホールで開催された説明会には市民が 16 名参加され、高齢期に働く意義などについての講演を行いました。特別養護老人ホームなど 2 事業者 4 施設から求人 12 人があり、参加された方のうち 13 人が 2 事業者へ現地説明会への参加を希望されました。市の担当者からは「介護保険制度が厳しい状況になっていることなど行政から話をしても市民には響かない。市に代わり NPO から同じ市民目線で語ってもらおうと響くのでありがたい」とコメントをいただきました。



◎池田市

7月14日 池田市初の事業者向け説明会で KIS 事業について説明

市立中央公民館 3F ホールで開催された説明会に、市が声掛けした 9 事業者のうち特別養護老人ホームを擁する 5 事業者と認知症デイサービスを展開する 1 事業者が参加され、KIS 事業の説明を行いました。10 月の市の広報誌に遠座のインタビュー記事を載せ参加市民を募集し、市民向け説明会は 10 月 30 日に実施されることになりました。

◎岸和田市

7月22日 岸和田市初の事業者向け説明会で KIS 事業について説明

岸和田市福祉総合センター 3F 交流室で行われた説明会に特別養護老人ホーム 5 事業者が参加されました。遠座の事業説明後「これまでうまくいかなかった事例は?」「仕事の切り出し方がわからない」「施設利用者の殆どが女性なので女性の求人は可能か?」など活発な質疑が行われました。

◎高槻市

7月28日高槻市令和7年度第1回 KIS 市民向け説明会で講演

毎年2回実施されている高槻市 KIS 事業市民向け説明会の今年1回目が市役所 14 階会議室で行われ、働くことでの健康効果などについてお話ししました。

市では、これまで就労トライアルに参加された方のインタビュー動画をケーブル TV で流されるなど力を入れられていて、説明会も 30 名募集のところに 37 名が参加されました。

 **YouTube** www.youtube.com/@kouhoutakatsuki
就労トライアルがつなぐ 60 歳からの活躍の場

■その他

◎宝塚市

14日 バンコク都保健局視察団対応

当 NPO のホームページに視察団のエージェントから視察団受入依頼があり、宝塚市と協議して、市と NPO で視察団を受入れました。団長はバンコク都の副事務次官で医師、看護師、薬剤師、ソーシャルワーカーなど公衆衛生分野の 36 名の視察団です。市から 20 分 KIS 事業開始のきっかけや宝塚市での実績、NPO から 50 分事業内容や他地域への広がりについてお話ししました。配布資料にはタイ語訳を付け、医師で国連機関からバンコクに派遣された経験もある宝塚市森市長も駆けつけ英語で挨拶されました。

団長から「高齢者はなかなか動かない。KIS 事業では何が効いたのか?」と質問され「無理ない範囲で働くことで介護・認知症予防ができ、お小遣い稼ぎもできることをアピールしたこと」と説明しました。

◎アジア健康長寿イノベーション賞を主催している日本国際交流センター (JCIE) から、賞の好事例集をまとめたレポートをこの度リリースしたとのお知らせがありました。

https://ahwin.org/wp-content/uploads/2025/05/Innovation-for-a-n-aging-Asia_web.pdf



8月の予定

- 6日 熊取町役場、茨木市役所に KIS 事業説明
 12日 枚方市 KIS 事業 R7 年第2回市民向け説明会
 14日～10月12日 関西万博ガスパビリオンでの高齢者活動とバイタルデータ測定共同研究再開
 14日、23日 日本ガス協会・大阪ガス 万博ガスパビリオンでの高齢者活動マスコミ取材会
 21日 プラザコム評議員会 最終回（フレミラ宝塚等施設の市や社協への移管手続き終了報告）
 25日 川西市 KIS 事業市民向け説明会 など

啓発・研修事業分野

（担当：山口・山本・大林）

【フレミラ宝塚】

初めてのスマホ Android コース

《7/3》LINE（3）講師：大林

これまでのLINE操作を振り返りながら、新たにグループの作成や通話機能を学びました。

班と受講生全員のLINEグループを作り、写真やスタンプを共有して便利さを実感。

プロフィール変更やリプライ、通知オフなどの便利機能にもチャレンジしました。

また後期授業に向けたアンケートを実施。受講生のレベルや要望を把握して、それをもとに楽しい授業づくりを計画中です。



《7/10》LINEで暑中見舞い 講師：山本

LINEの写真編集機能で暑中見舞いを作成。

それぞれお気に入りの写真に文字やスタンプを加え、個性あふれる作品が完成しました。細かな指先の操作に苦労しながらも、出来栄に皆さん大満足！ 班のグループLINEで作品を共有し、楽しく盛り上がりました。

はたらくきっかけづくり
プロジェクト（担当：井川）

今月は、店番代行（72歳女性）、裁縫店（68歳女性）、居酒屋下準備（76歳女性）、仕入れ代行業（65歳男性）、学童保育助手（69歳女性）など、**天神橋筋商店街のシニアワーカー**たちのお話を伺いました。皆さん、商店街ならではの**合縁奇縁**で、『困っているから助けたい』と、**こしごと**を楽しんでおられます。**働くのはあたりまえ、人と話すからボケない、かせぎはこの次**という方がほとんどでした。

なかでも**飲食店の店番代行の女性**は、複数の店舗の忙しい時間帯だけサポート。**おせっかい&助け合い精神**で活動されて、お客さまからも人気。求人してもなかなか集まらない、すぐ辞めていく、若い人の隙間を埋める即戦力で、**街のお助けウーマン的存在**。今では当たり前になってきている**タイミー**など**隙間バイトの元祖のような存在**。人情や融通しあうゆとりとした街で、無理せず元気に働く**こしごとシニアたちの存在**こそが、街の繁栄を支える**大事な要素**だと感じました。イキイキと働くシニアこそが、街の元気のバロメーターです。

《7/17》相談会

LINEに関する相談会ですが、前回の暑中見舞い作成に関する質問が多く寄せられました。

オリジナルの写真編集にハマって、次々と作品を作った方もおられました。

一学期最後の授業を終え、夏休み中は全員のグループLINEで講師からの宿題が配信予定。

授業以外でもスマホを触る機会を多くし、楽しみながらLINE操作の定着を目指します。

【川西多田地区】

《7/10》スマホ相談会2回目 相談員：大林（茂）・大林（千）・山本

第2回相談会には、地域広報誌を見た約12～13名が参加されました。

寄せられた相談は、QRコードの読み取り、Googleレンズの使い方、LINEの操作、銀行・カード会社のアプリ登録、万博IDの登録、広告の削除、アプリのインストール・削除など多岐に渡りました。質問メモを持参する参加者が多く、待ち望んでいた機会を喜ばれる声が印象的でした。今後は地区担当者の方と打合せて、相談時間の配分と待ち時間の工夫が必要だと感じました。

2025年8月のスマホ講座予定

講座名	場所	開催日	時間	内容
スマホ相談会（2回目）	川西緑台第2自治会館	8月28日	14:00-16:00	スマホのお困りごとの相談会を緑台地区で申し込まれた方に実施